

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講習内容についての問い合わせ先…kyoumu@sta.tenri-u.ac.jp(天理大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
英語の多様性と国際性:世界語としての英語学習法 (語彙と音声指導を中心に)		中高英語教諭	6H	講義・演習
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成30年8月22日(水)	40名	山本 晃司(天理大学・講師) 小林 千穂(天理大学・准教授) 中井 英民(天理大学・教授)		
会場				
天理大学 杉之内キャンパス				
<b>【講座の概要】</b>				
本講習では、英語という言葉の成立過程と現在英語が世界において占める立場を俯瞰するとともに、国際言語としての英語の音声指導のあり方を探る。①英語成立の経緯と多様性 - イングランドの英語から世界の英語へ - ②英語の語彙の歴史と特徴 - 効果的な語彙指導 - ③英語の現代社会における英語の位置づけ - 世界の場合、日本の場合 - ④EIL(English as an International Language)としての音声学と発音指導についての理解を深める。				
<b>【小テーマ①】 英語成立の経緯と多様性 - イングランドの英語から世界の英語へ -</b>			1.5H	(担当講師:山本 晃司)
講習形態	講義形式			
講習内容	英語という言葉の成立過程、近年の英語に起こっている変化、そして世界で使用される英語の諸特徴を紹介し、多様性に富む英語の一角を学ぶ。この3つの大きなトピックから今後の英語教育で活用できる情報を提供していく。			
到達目標・確認指標	語源や変わりゆく英語を知ること、英語の多様性を理解し、英語指導力の向上に役立ててもらうことを目的とする。			
キーワード	語源、アメリカ・イギリス標準発音、発音・意味変化、世界の英語			
<b>【小テーマ②】 英語の語彙の歴史と特徴 - 効果的な語彙指導 -</b>			1.5H	(担当講師:小林 千穂)
講習形態	講義形式			
講習内容	英語の歴史を振り返り、様々な言語の影響をうけて英語の語彙がどのように増大していったかを見る。その増大の歴史を踏まえて、語彙をタイプ別に分け、それぞれのタイプの語彙の特徴を見つうえで、効果的な指導法を提案する。			
到達目標・確認指標	英語の語彙の歴史や特徴を知ること、英語の語彙をより効果的に指導できるようになることを目指す。			
キーワード	語彙の歴史、語彙指導、意図的学習、偶発的学習、多読			
<b>【小テーマ③】 現代社会における英語の位置づけ - 世界の場合、日本の場合 -</b>			1.5H	(担当講師:中井 英民)
講習形態	講義形式			
講習内容	現在、事実上の世界共通語として機能している英語であるが、英語使用と英語教育のあり方に対しては、世界的にも国内的にも様々な立場と議論が存在する。それらを通して、英語が現代社会において占める立場と役割について考える。			
到達目標・確認指標	英語に関する国際的・国内的な様々な立場と議論を考察することで、より客観的で公正な「英語観」を培うことを目指す。それにより、授業において生徒の意欲を高める指導能力の向上を図る。			
キーワード	EIL、ELF、World Englishes、英語公用語化論、学習指導要領、英語で行う英語の授業、Linguistic Imperialism			
<b>【小テーマ④】 EIL(English as an International Language)としての音声学と発音指導</b>			1.5H	(担当講師:中井 英民)
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	EIL(国際言語としての英語)の発音指導はどうあるべきかを考える。まずは、英語音声指導の基本的知識を復習し、その上で、EILを意識した、これからの英語教育でのより良い発音指導の具体例を体験する。			
到達目標・確認指標	EILの音声学に関する要点を理解し、学校教科書で使用される発音記号をはじめとした複数の発音記号が操作できること、またそれらを英語教育の現場で活用することができることを目指す。			
キーワード	英語音声学(分節音、超分節的要素)、Phonology of EIL、Varieties and Accents of World Englishes			
試験方法	小テーマ①②、小テーマ③④とも、各講義の最後に20分程度の筆記試験を行う。			
成績評価の方法・基準等	小テーマ①②、小テーマ③④とも、各筆記試験(50点満点)で成績評価する。総合点で60点以上を合格とする。			